萩観光キャンペーン「GO TO 萩」

萩・明倫学舎5周年など5にちなむ

萩

萩観光キャンペーン「GO TO 萩」2022年1月～12月

萩は毛利輝元が慶長9年（1604）に萩の地に開府して以来、明治維新に至るまでのおよそ260年間にわたり萩藩36万石の城下町として栄え、当時の町並みや歴史的遺産が数多く残されている。幕末には吉田松陰をはじめ木戸孝允、高杉晋作、久坂玄瑞など萩出身の志士が活躍し「明治維新胎動の地」としても知られる。毛利藩政期に形成された城下町のたたずまいは今日まで継承され点や線でなく面として今なお色濃く残っており「江戸時代の古地図が今も使えるまち」となっている。更にその傍らで近世そのままの空間が市民によって住みこなされ、いたる所に息づいていることこそ、優れた「都市遺産」であるといえる。萩ではまち全体を博物館としてとらえる「萩まじゅう博物館構想」のもと、世界的遺産である萩の近世都市遺産を保存・活用していく。

2015年、萩を含む8県11市23資産が「明治日本の産業革命遺産」として世界遺産に登録された。幕末から明治末までの日本の産業化の過程を示すもので萩エリアには産業技術導入の最初期の遺産群として5つの構成資産がある。その構成資産に生まれ変わる。既存の本館と2号館は観光情報発信や観光集客施設の魅力を向上。4号館は3月にオープン。シェアオフィスやコワーキングスペースがあり、ワーケーションや小規模MICEでも活用していく。萩はブランドや維新のふるさととしての要素を活用した萩MICEや萩ワーケーションを推進。受け入れキャパが大きくないため他のMICE都市と棲み分けながら、小規模で高級のものを誘致していく。

3号館と4号館の完成で周辺の景観も向上。工事が終了することでリノベーションされた建物の周辺の散策も楽しめる。

記念イベントも行われており、オープニングセレモニー、家紋スタンプラリー、歴史パフォーマンス、紙芝居、4号館オープニングイベントなど多数のイベントが開催（すでに実施済みのものあり）。

期間は2022年3月4日～12月31日。場所は萩・明倫学舎本館・2号館・4号館及び建物周辺。

開館5周年を記念した企画展「海外の絵入り新聞に見る幕末維新」では、海外から見た幕末維新の日本と長州の様子を探る。期間は2022年3月4日～11月27日。

巡る探訪ツアーの開催、トワイライトエクスプレス瑞風・〇〇のはなし運行5周年記念行事が行われる。

5周年を迎えた萩・明倫学舎

オープンした4号館

幕末ミュージアム企画展

長州ファイブの展示

ゆったり、じっくり観光に〝GO〟5つのテーマで観光

萩・明倫学舎5周年記念事業「学舎維新祭」

5年の節目を迎えることから「学舎維新祭」と銘打ち記念事業を実施。萩・明倫学舎は萩観光のランドマーク。

展示室もリニューアル。幕末ミュージアム企画展「海外の絵入り新聞に見る幕末維新」開催

萩・明倫学舎2号館にある幕末ミュージアムでは個人収集家の小川忠文氏から萩市に寄贈された約6千件にのぼる近世の科学技術史資料「おがわ是苦集」のうち約600件を常時展示公開している。今回リニューアルも実施され、銃の展示は100丁以上と国内トップレベルになった。映像などの演出も加わっている。

新橋～横浜間鉄道開業150年記念事業「長州5（ファイブ）井上勝」

明治5年（1872）、新橋～横浜間に日本で最初の鉄道が開通。萩出身で長州ファイブの一人、井上勝が初代鉄道頭（てつどうのかみ）として尽力した。これを記念してイベントを開催。萩駅舎での常設展示コーナー設置や井上勝ゆかりの地を巡る探訪ツアーの開催、トワイライトエクスプレス瑞風・〇〇のはなし運行5周年記念行事が行われる。

藤田伝三郎没後110年記念事業「世界遺産〝5〟資産　萩城下町」

萩出身で明治時代の実業家、藤田伝三郎。藤田組を設立し私鉄鉄道の開設や秋田県の小坂鉱山の再生、岡山県の児島湾干拓など多方面の事業を展開。ゆかりの地である「香雪園」は萩城下町にあることから記念イベントを開催する。

松下村塾設立180年記念事業「世界遺産〝5〟資産　松下村塾」

維新の先覚者、吉田松陰が主宰し幕末維新に活躍する多くの志士を輩出した松下村塾。世界遺産に登録された松下村塾は今年設立180年を迎える。記念シンポジウムや、「上田名誉宮司・白上宮司による特別講話」を開催。

松下村塾の開塾180年と国の史跡に指定100年を記念して松陰神社では特別な御朱印の授与を行っている。「志」の文字と、松下村塾で使用されていた松下村塾の印を復刻して押印している。

萩・明倫学舎5周年記念事業「学舎維新祭」

オープンした4号館

コワーキングスペース

展示の準備が進む萩駅

松陰神社の特別な御朱印と御朱印帳

世界遺産　松下村塾

5つのテーマで萩を周遊

花

鮮やかに咲き誇るヤブツバキや萩でしか見られないミドリヨシノ、萩に初夏の訪れを告げる夏みかんの花や約25万本のひまわりなど、四季を通じて様々な花が咲き萩のまちを彩る。

歴史・まちなみ

萩藩毛利36万石の城下町として栄え幕末維新に活躍した多くの人々を輩出した「明治維新胎動の地」。世界遺産にも登録された町並みをゆっくり散策。

体験

江戸の古地図を見ながら歩くガイドツアー。萩焼体験、着物体験など歴史のまちならではの体験や、海と山に囲まれた萩では海水浴や果物狩りなども楽しめる。

自然

日本海に面し、海と川、山に囲まれた萩は美しい自然に恵まれている。萩ジオパークの雄大な景観や川や海から景観を楽しむ観光遊覧船など自然を満喫できる。

食

年間約250種類もの魚が水揚げされる萩の旬の地魚。萩ブランドの見蘭牛（けんらんぎゅう）やむつみ豚、地元野菜、GI指定を受けた日本酒など萩ならではの味覚を楽しめる。

笠山・笠山椿群生林

笠山は、北長門海岸国定公園の中心に位置し、山頂に直径30m・深さ30mの小噴火口を持つ、標高112mの小さな火山。ふもとの明神池付近から笠山椿群生林、山頂へは「笠山自然研究路」があり、トレッキングコースとしておすすめ。山頂にある展望台からは、萩市街地や日本海に浮かぶ島々の美しい景色が楽しめる。笠山の北端（虎ヶ崎）にある椿群生林には、約10haの広さに約2万5千本のヤブツバキが自生している。開館5周年を記念した企画展「海外の絵入り新聞に見る幕末維新」では、海外から見た幕末維新の日本と長州の様子を探る。期間は2022年3月4日～11月27日。

笠山のヤブツバキ

親水公園　河津桜

親水公園　河津桜

道の駅萩しーまーと駐車場そばの親水公園では、約120本の河津桜が濃いピンク色の可憐な花を咲かせる人気スポット。公園内には桜並木が続き、木の背も低めで目線の高さで美しい花を楽しめる。

キャンペーン限定料理　真ふぐの握り寿司ランチセット（萩明倫レストラン・カフェ萩暦）

GIに指定された萩・阿武の地酒（萩・明倫学舎お土産ショップ）

真ふぐ料理（萩しーまーと）

はぎ御膳（萩明倫レストラン・カフェ萩暦）

萩の真ふぐ

トラフグよりも少し小型で体長は30㎝が主体。萩市見島沖を主な漁場とし2月から4月にかけて漁の最盛期。トラフグは流通するほとんどが養殖ものに対し真ふぐは全て天然もの。食味の点ではトラフグと比較して遜色がないにも関わらず価格は天然トラフグの十分の一から五分の一程度。萩の旬の味覚としてPRしている。

萩の地酒・真ふぐを味わうGI萩キャンペーン

萩市内の飲食店、旅館の参加で萩・阿武6蔵元「真ふぐ」をテーマに醸造した日本酒と天然真ふぐ料理を提供。3月11日～4月頃まで。今後は萩の他にも様々な萩の地魚での実施も検討している。

道の駅萩しーまーと

山口県漁協萩地方卸売市場に隣接し、鮮度抜群の地魚を朝一番で仕入れて提供する道の駅。新鮮な活魚や鮮魚・農産物をはじめ、焼き抜き蒲鉾や夏みかん菓子、地酒など郷土色豊かな萩の特産品が揃う。萩しーまーとでは、萩産真ふぐの味わいを楽しめるふぐ料理にはもちろん、萩の地魚を使った珍しいタタキがレストランで食べられる。土産として購入も可能。真ふぐのふく刺しは、コロナ禍でスタートしたオンラインショップでも購入可能。

萩明倫レストラン・カフェ萩暦

萩・明倫学舎内にあるレストラン・カフェ。新鮮な萩のブランド魚を中心に、萩ならではの味覚が堪能できる。はぎ御膳や暦ランチセットなど人気メニューをはじめ、真ふぐのメニューも登場。

熊谷喜八氏監修のCAFEメニューや、萩暦自家製スイーツも充実。

お得なクーポン付き「萩トラベルパス」

萩のグルメ、日帰り温泉、観光、イベント情報などを一冊に集約し、各施設で使えるお得なクーポンが付いている。販売価格は300円。販売場所は萩市観光協会、萩市観光課、東萩駅観光案内所、萩・明倫学舎など。年2回発行され、年間を通して購入することができる。

お得な1日券「萩市文化財施設1日券」

「萩城下町の古き雛たち」の展示会場（6カ所）にも入れてお得。入館施設は①木戸孝允旧宅②青木周弼旧宅③旧久保田家住宅④口羽家住宅⑤旧厚狭毛利家萩屋敷長屋⑥旧湯川家屋敷⑦桂太郎旧宅⑧伊藤博文別邸⑨旧田中別邸。価格は310円。販売箇所は上記9文化財施設と萩市観光課、萩市観光協会。

2次アクセス　高速バス「スーパーはぎ号」

山陽新幹線、新山口駅から約1時間で萩へ直行。高速バス「スーパーはぎ号」運行区間は新山口駅～東萩駅。途中、萩・明倫センター、萩バスセンターにも停車。運行便数は1日8便（4往復）。※運行については事前に確認が必要。

運賃は1600円。観光列車「〇〇のはなし」と組み合わせることで、下関や長門との観光が便利になる。

萩のお得なクーポンとアクセス

「地理的表示（GI）」に指定　GI×萩の地魚

GI萩の新酒

2021年3月、萩市酒造、八千代酒造、阿武の鶴酒造。萩・阿武地方でつくられる地酒は原材料に地元で収穫された米を使い精米も醸造も当地で行われ旨味や香りなどの条件をクリアし完成度の高い地酒であることが評価されている。

今年は萩地区を代表する食材「天然真ふぐ」に合う日本酒の醸造に挑戦。造場、澄川酒造場、中村酒造、萩・阿武地方の鶴酒造。萩・阿武地方でつくられる地酒は原材料に地元で収穫された米を使い精米も醸造も当地で行われ旨味や香りなどの条件をクリアし完成度の高い地酒であることが評価されている。

今年は萩地区を代表する食材「天然真ふぐ」に合う日本酒の醸造に挑戦。

萩市イベント

萩焼まつり	5月1日～5日
萩焼まつりオンライン	5月1日～31日
萩・大茶会	5月3日～4日
萩・夏みかんまつり	5月14日～15日
菊ヶ浜海水浴場海開き	7月中旬～8月下旬
萩夏まつり	8月1日～3日
萩・万灯会（迎え火・送り火）	迎え火は8月13日 送り火は8月15日
萩・明倫学舎3号館オープン	9月予定
着物ウィークin萩	10月1日～10日
萩・竹灯路物語	10月上旬予定
萩ふるさとまつり・萩時代まつり	11月中旬
萩城下町マラソン	12月予定

問い合わせ先
一般社団法人 萩市観光協会
〒758-0061 山口県萩市椿3537-3
TEL：0838-25-1750
萩市観光協会公式サイト
HAGI
https://www.hagishi.com/
キャンペーンの情報は➡